

プレミスベースのPSTNを使用したWebex通話でのPDDのトラブルシューティング

内容

[はじめに](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[背景説明](#)

[LGWからログを取得する](#)

[LGWログのトラブルシューティング](#)

[関連情報](#)

はじめに

このドキュメントでは、PSTNプロバイダーが呼び出し音で応答するのに12秒を超える場合のコール障害のトラブルシューティング方法について説明します。

前提条件

要件

次の項目に関する知識があることが推奨されます。

- 基本的なSIP
- Ciscoローカルゲートウェイへのアクセス。

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されました。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、クリアな（デフォルト）設定で作業を開始しています。本稼働中のネットワークでは、各コマンドによって起こる可能性がある影響を十分確認してください。

背景説明

ポストダイヤル遅延(PDD)：コール開始後、発信者がリングバックトーンを聞くまでにかかる時間を指します。通常、この遅延は、SIP INVITEに対する180 Ringing応答または183 Session Progress応答の受信にかかる時間に対応します。

場合によっては、ユーザから無音やコールの切断などの問題が報告されることがあります。ダイヤルしても発信者に応答が返されないために、混乱が生じます。

WebEx通話のコンテキストでは、ローカルゲートウェイでは、PSTNプロバイダーが12秒のポストダイヤル遅延を超えると、コールはWebex発信側から自動的にキャンセルされます。

LGWからログを取得する

ローカルゲートウェイからログを取得する手順は次のとおりです。

ステップ 1 : Puttyを使用してローカルゲートウェイにログインします。

ステップ 2 : ローカルゲートウェイでデバッグを有効にします。

```
gw-wxc# conf t
```

```
lgw-wxc(config)# no logging console
```

```
lgw-wxc(config)# no logging monitor
```

```
lgw-wxc(config)# no logging rate-limit
```

```
lgw-wxc(config)# no logging queue-limit
```

```
lgw-wxc(config)# logging buffer 400000000 debug
```

```
lgw-wxc(config)# end
```

```
lgw-wxc#クリアログ
```

```
lgw-wxc#はccsipメッセージをデバッグします。===>> SIPコールメッセージトレースが有効になっている
```

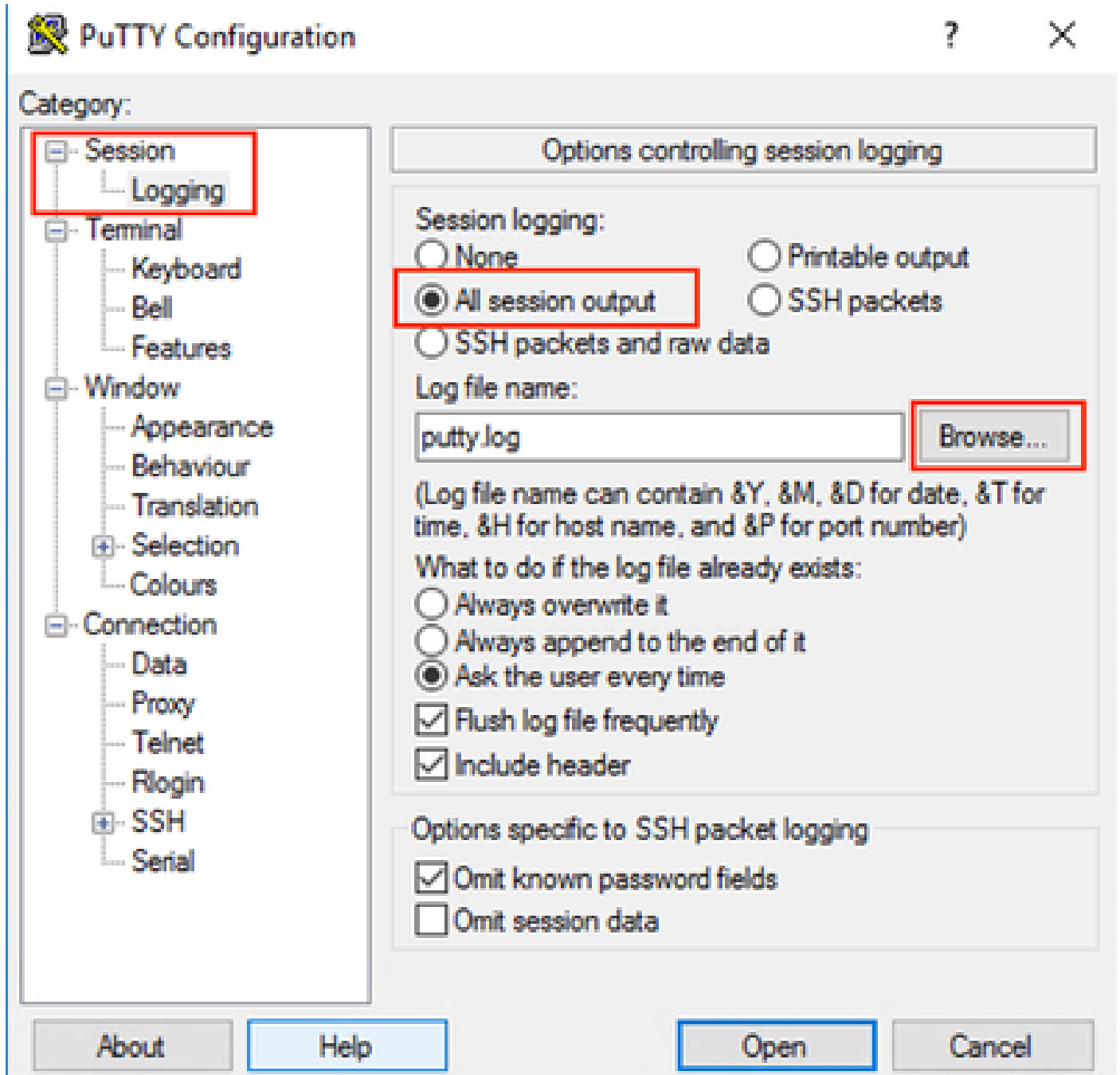
```
lgw-wxc# debug voice ccapi inout ===>> voip ccapi in/out debugging is on
```

ステップ 3 : Puttyセッションの録音を開始します。

Settings > Session > Loggingの順に選択し、次を設定します。

セッションロギング : すべてのセッション出力を選択します。

ログファイル名 : Browseを選択し、ファイルを保存するディレクトリと名前を選択します。



録画の開始

ステップ 4 : APSTNへの発信コールを再作成または再現しようとします。

ステップ 5 : ログの出力を取得します。

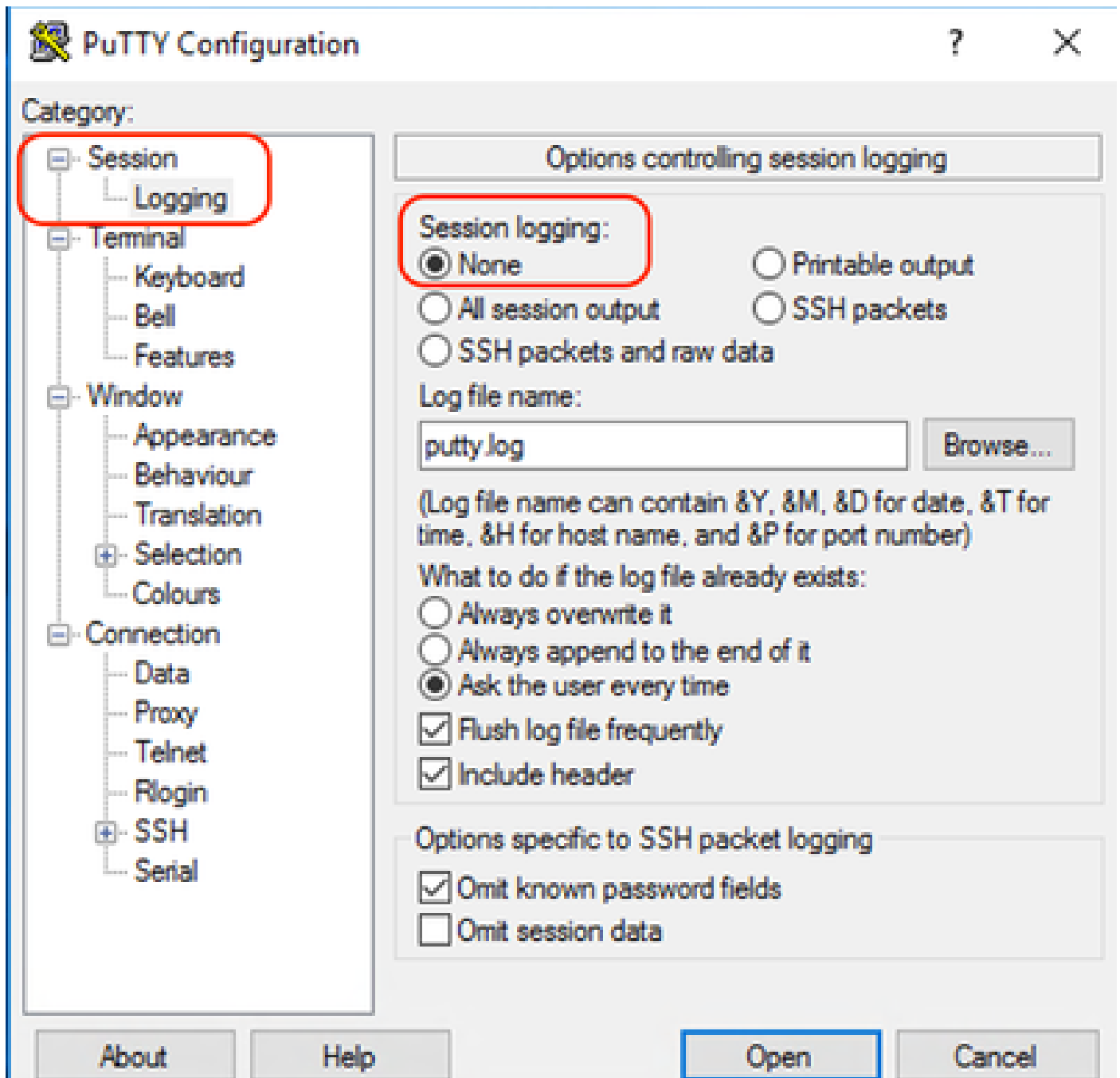
```
lgw-wxc#ターミナル長0
```

```
lgw-wxc# sh log
```

手順 6 : Puttyセッションの記録を停止し、ファイルを保存します。

Settings > Session > Loggingの順に選択し、次を設定します。

セッションロギング : なし。



記録の停止

手順 7 : デバッグを停止します。

```
lgw-wxc# Undebug all
```

LGWログのトラブルシューティング

ステップ 1 : メモ帳などのテキスト形式のプログラムを使用して、作成したログを開きます。

ステップ 2 : 次の例では、Webex通話からの招待が12:09:48に着信したことがわかります。

```
<#root>
```

125670: *Jul 21

12:09:48.231

: //-1/xxxxxxxxxxxx/SIP/Msg/ccsipDisplayMsg:

Received:

INVITE sip:+1XXXXXXXXXX@XX.XX.XX.XX:5061;transport=tls;dtg=sbc_lgu SIP/2.0

Via:SIP/2.0/TLS XXX.XXX.XX.XX:8934;branch=z9hG4bKBroadworksSSE.-XXX.X.XXX.XXV40413-0-100-1704852021-168

From:<sip:+1XXXXXXXXXX0@XXX.XXX.XX.XX;user=phone>;tag=1704852021-1689966652299-

To:<sip:+1XXXXXXXXXX@XXXXXXXXX.cisco-bcld.com;user=phone>

Call-ID:SSE191052299210723-1072365917@XXX.XXX.XX.XX

CSeq:100 INVITE

Contact:<sip:XXX.XXX.XX.XX:8934;transport=tls>

P-Asserted-Identity:<sip:+1XXXXXXXXXX@XX.XX.XXX.XXX;user=phone>

Privacy:none

P-Access-Network-Info:6307694336

Allow:ACK,BYE,CANCEL,INFO,INVITE,OPTIONS,PRACK,REFER,NOTIFY,UPDATE

Recv-Info:x-broadworks-client-session-info,x-cisco-mute-status

X-BroadWorks-Correlation-Info:64b1f41c-5b24-4865-9b00-c5a9acd0c1d8

Accept:application/media_control+xml,application/sdp,multipart/mixed

Supported:

Max-Forwards:69

Session-ID:7202892d00105000a000ac7e8ab6b729;remote=00000000000000000000000000000000

Content-Type:application/sdp

Content-Length:2260

ステップ 3 : Inviteが12:09:48にPSTNプロバイダーにただちに送信されることを確認します。

<#root>

125749: *Jul 21

12:09:48.238

: //2058481/FED4647C9552/SIP/Msg/ccsipDisplayMsg:

Sent:

INVITE sip:+1XXXXXXXXXX@XXX.X.XXX.XX:5060 SIP/2.0

Via: SIP/2.0/UDP XXX.X.XXX.XX:5060;branch=z9hG4bK11B7E01FDE

Remote-Party-ID: <sip:+1XXXXXXXXXX@XXX.X.XXX.XX>;party=calling;screen=yes;privacy=off

From: <sip:+1XXXXXXXXXX@XXX.X.XXX.XX>;tag=91790161-DA8

To: <sip:+1XXXXXXXXXX@XXX.X.XXX.XX>

Date: Fri, 21 Jul 2023 19:09:48 GMT

Call-ID: FED527FA-273011EE-9558C2C2-D591E4CC@XXX.X.XXX.XX

Supported: 100rel,timer,resource-priority,replaces,sdp-anat

Min-SE: 1800

Cisco-Guid: 4275332220-0657461742-2505228994-3583108300

User-Agent: Cisco-SIPGateway/Cisco IOS 16.12.5

Allow: INVITE, OPTIONS, BYE, CANCEL, ACK, PRACK, UPDATE, REFER, SUBSCRIBE, NOTIFY, INFO, REGISTER

CSeq: 101 INVITE

Timestamp: 1689966588

Contact: <sip:+1XXXXXXXXXX@XXX.X.XXX.XX:5060>

Expires: 180

Allow-Events: telephone-event

Max-Forwards: 68

Session-ID: 7202892d00105000a000ac7e8ab6b729;remote=00000000000000000000000000000000

Session-Expires: 1800

Content-Type: application/sdp

Content-Disposition: session;handling=required

Content-Length: 666

ステップ 4 : 12:10:00に12秒後に、Webex Calling send to Local Gateway a Cancelが表示されま
す。

<#root>

125757: *Jul 21

12:10:00.218

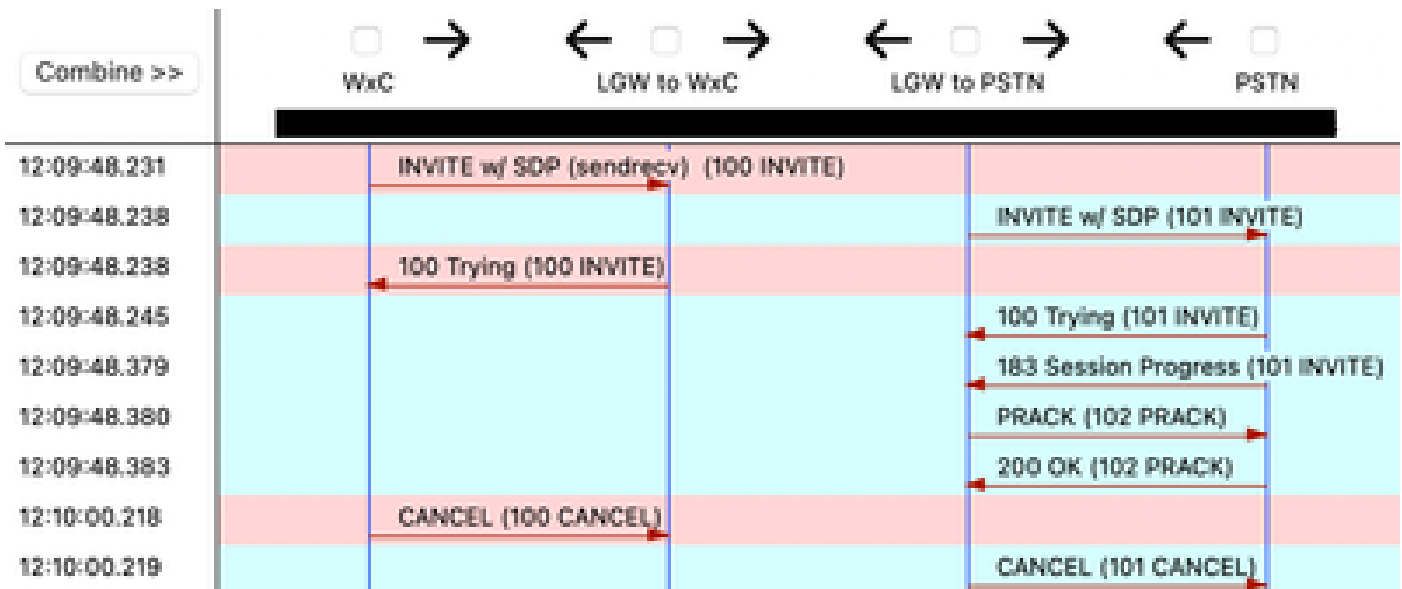
: //-1/xxxxxxxxxxxx/SIP/Msg/ccsipDisplayMsg:

Received:

CANCEL sip:+1XXXXXXXXXX@XXX.X.XX.XX:5061;transport=tls;dtg=sbc_lgu SIP/2.0
Via:SIP/2.0/TLS XXX.XXX.XX.XX:8934;branch=z9hG4bKBroadworksSSE.-XXX.X.XXX.XXV40413-0-100-1704852021-168
From:<sip:+1XXXXXXXXXX@XXX.XXX.XX.XX;user=phone>;tag=1704852021-1689966652299-
To:<sip:+1XXXXXXXXXX@XXXXXX.cisco-bcld.com;user=phone>
Call-ID:SSE191052299210723-1072365917@XXX.XXX.XX.XX
CSeq:100 CANCEL
X-BroadWorks-Correlation-Info:64b1f41c-5b24-4865-9b00-c5a9acd0c1d8
Max-Forwards:69
Session-ID:7202892d00105000a000ac7e8ab6b729;remote=00000000000000000000000000000000
Content-Length:0

ステップ 5 : この場合、Webexの通話ケースを開いてPDDを12秒を超えて拡張することが重要で
す。さらに分析するために、ローカルゲートウェイのトレースを含めます。

手順 6 : これは、コールのグラフィックトレースです。



トレース

関連情報

- [テクニカル サポートとドキュメント - Cisco Systems](#)

翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。